

地区の特性と留意事項

(別表1)

地区名	市町村	法令による地区指定	土地所有区分	現状及び留意事項
小平町大榎・花岡	小平町	なし	道有林	<p>西側は日本海に面し、海成段丘を形成し、東、南、北側は森林が広がっており、農地が点在する。冬季は多雪強風のため、地吹雪などにより数メートル先の視界が奪われる場合があり、悪天候の日が多い。冬季のエゾシカは広範囲を移動することなく、風雪をしのげる森林内を避難場所にしつつ、周辺の森林や日本海に面した山の斜面の餌資源を利用しながら越冬していると思われる。小平町内の国道沿いの丘の斜面は1日に300頭以上のシカが目撃されている。</p> <p>周辺ではヒグマの目撃情報があり（冬は一番遅くて12月24日に、春は3月上旬から目撃情報がある）、近隣地域でヒグマの痕跡も発見されている。そのため、ヒグマの錯誤捕獲の防止、わなで捕獲したエゾシカへのヒグマの誘引防止、また、ヒグマが現れた場合の対処方法等、実施期間、管理面、安全面の体制に十分配慮することが必要である。</p> <p>また、本地域では、今年ササの一斉開花によるササ枯れが大規模に発生しており、シカの動向が例年と変化する可能性があるため、実施に当たってはくくりわなの設置予定箇所を広く想定しておく等、留意する必要がある。</p>